

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第146回）議事概要

1 日時 令和元年12月24日（火）14時30分～15時32分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）、安藤 真、
伊丹 誠、江村 克己、上條 由紀子、國領 二郎、知野 恵子、
増田 悦子、森川 博之（以上10名）

（2）専門委員（敬称略）

上園 一知、甲藤 二郎（以上2名）

（3）総務省

（国際戦略局）

巻口 英司（国際戦略局長）、柴崎 哲也（総務課長）、
松井 俊弘（技術政策課長）、山口 修治（通信規格課長）

（情報流通行政局）

吉田 真人（情報流通行政局）、吉田 博史（官房審議官）、
湯本 博信（総務課長）、塩崎 充博（放送技術課長）、
井上 淳（地域放送推進室長）、水落 祐二（地域放送推進室技術企画官）

（総合通信基盤局）

田原 康生（電波部長）、布施田 英生（電波政策課長）、
深堀 道子（国際周波数政策室長）

（4）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

答申事項

- ① 「放送に係る安全・信頼性に関する技術的条件」のうち「地上デジタルテレビジョン放送等の安全・信頼性に関する技術的条件」について

【平成22年12月21日付け諮問第2031号】

【内容】

政府のサイバーセキュリティ戦略を踏まえるとともに、多様化するサイバー攻撃や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、放送設備のサイバーセキュリティ確保に関する技術的条件に関して、放送システム委員会が検討を行った結果について、報告があったもの。

審議の結果、放送システム委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

報告事項

- ① 国際電気通信連合（ITU）2019年無線通信総会（RA-19）の結果について

【内容】

本件は、令和元年10月21日から、エジプトのシャルム・エル・シェイクで開催されたものであり、次期研究会期の研究課題として、地上系IMTの更なる開発に関する研究課題等約200件が承認されたことや、研究委員会（SG）の議長・副議長について、我が国から推薦していたSG6議長、SG5副議長、SG4副議長の3名全員が任命されたことなどについて、ITU部会から報告があったもの。

- ② 国際電気通信連合（ITU）2019年世界無線通信会議（WRC-19）の結果について

【内容】

本件は、令和元年10月から11月にかけてエジプト、シャルム・エル・シェイクで開催されたWRC-19の結果について報告があったもの。

5G用の周波数帯の追加特定や、275GHzを超える極めて高い周波数帯において無線通信を可能とする新たな周波数分配などの成果について紹介があった。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信審議会事務局 崎山、新谷

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。